

立志だより



立志・自主・勤勉

与那原町立与那原中学校
校長 當間 保

教育目標 ○創意工夫して、よく学ぶ生徒

○豊かな心を持ち、思いやりのある生徒

○進んで自らを鍛え、最後までやり遂げる生徒

金融リテラシーを身につけよう! 将来の自立に向けて

9月22日から、2年生全クラスの家庭科の授業で「沖縄銀行 与那原支店 下地巧支店長」を講師に迎え、金融リテラシー特設授業を行っています。18歳成人引き下げに伴う契約責任や、SNSで広がる「闇バイト」の危険性、クレジットカードの使い方など、身近な消費者トラブルを防ぐための知識を学びました。授業では、自分の毎月の支出を計算し、将来の自立に向けた生活設計にも挑戦。生徒たちは真剣な表情で講師の話に耳を傾け、家計管理の大切さを実感している様子でした。



自分の生活を守る力を育む、貴重な学びの時間となりました。

《くらしとお金について真剣に学ぶ2年生》

◆第4回校長講話 —「3つの幸せ」—

「人は幸せになるために生まれてきた」これは瀬戸内寂聴さんの言葉です。9月10日第4回校長講話では「3つの幸せ」というタイトルで「幸せ」についてお話ししました。

イエローハットの創業者「鍵山秀三郎」さんは、幸せには3つあって、1つ目は「**してもらう幸せ**」。赤ちゃんの頃、周囲の人に世話をしてもらい、安心して眠るような幸せです。

2つ目は「自分で**できる幸せ**」。歩けるようになったり、字が書けるようになったり、成長とともに得られる喜びです。そして3つ目が「人に**してあげる幸せ**」。困っている人に手を差し伸べたり、誰かのために行動することで得られる、最も大切な幸せで、皆さんにもたくさん感じて欲しい幸せです。

最近では「幸せ」は「ウェルビーイング」とも呼ばれ、脳科学の分野でも注目されています。セロトニン（健康）、オキシトシン（つながり）、ドーパミン（達成）の3つの脳内物質が、幸せを感じる鍵です。

まずは健康を土台に、人との絆を大切に、挑戦や努力を重ねることが、持続的な幸せにつながります。

そして「幸せは今、ここにある」という言葉も紹介しました。当たり前の日々の大切さに気づき、日々の生活の中で自分なりの幸せを見つけていけたらいいですね。

男子バレー部地区大会優勝!



「第128回島尻地区中学校バレーボール強化大会」が9月14日・15日に行われ、男子バレー部が決勝戦で兼城中に勝利し、見事優勝しました! スターティングメンバーだけではなく、14名の登録メンバー全員が出場して優勝を勝ち取る事ができ、チームは喜びに湧いています。男子バレー部は1年生を中心に、副顧問の許田先生と校内の美化整備にも積極的に取り組んでいます。顧問の池田先生も、バレーボールだけではなく、生活面や学習面でもさらに力を付けさせたいと語っていました。バレー部の今後の成長が楽しみです。

吹奏楽部オータムコンサート



2年連続沖縄県代表として九州吹奏楽コンクールへ出場した本校吹奏楽部が、南城市シュガーホールで「オータムコンサート2025」を開催します。3年生と一緒に演奏する最後のコンサートで、様々な思いを込めて精一杯演奏したい。と語っていました。お時間ある方はぜひご鑑賞ください。

○9月27日(土)午後4時開演

○南城市文化センターシュガーホール

○協力金 大人1,200円 小人(高校生以上)500円

※中学生は無料で鑑賞できます。